

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-3	福祉と子育て環境の充実を図ります
基本計画(施策)	3-3-2	・高齢者社会への対応

	課	係
主管課・係	健康福祉課	社会福祉係
	健康福祉課	介護保険係
関係課・係	健康福祉課	健康増進係

【施策の目的と取組・現状分析】

1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ <small>※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</small>	①高齢者が元気で安心して暮らせる環境を整える。																																								
2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？	▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。 ①健康で生きがいをもった高齢者を増やす。																																								
3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 高齢者生きがい活動支援通所者数</td> <td>人</td> <td>954</td> <td>1,000</td> <td>928</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>B シルバー人材センター受託件数</td> <td>件</td> <td>721</td> <td>730</td> <td>722</td> <td>750</td> <td>850</td> </tr> <tr> <td>C 高齢者見守り支援事業</td> <td>回</td> <td>252</td> <td>250</td> <td>276</td> <td>250</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 高齢者生きがい活動支援通所者数	人	954	1,000	928	1,000	1,000	B シルバー人材センター受託件数	件	721	730	722	750	850	C 高齢者見守り支援事業	回	252	250	276	250	250	D						
	単位			平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 高齢者生きがい活動支援通所者数	人	954	1,000	928	1,000	1,000																																			
B シルバー人材センター受託件数	件	721	730	722	750	850																																			
C 高齢者見守り支援事業	回	252	250	276	250	250																																			
D																																									
4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td>④ 下回った</td> <td>受け入れ体制側の調整による。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>参加者の希望曜日と受け入れ側の調整をうまく行うことで達成可能。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td>③ ほぼ目標値どおり</td> <td>就業開拓のため事業普及の啓発活動を積極的に実施。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>就業機会を開拓するため、関係機関・民間との連携を強化。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>② 上回った</td> <td>ふれあいサロン事業を継続して行う地区が増加した。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>継続してふれあいサロン事業を実施する地区が増加し、事業が定着している。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価		▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A	④ 下回った	受け入れ体制側の調整による。	③ 取組改善で達成可能	参加者の希望曜日と受け入れ側の調整をうまく行うことで達成可能。	B	③ ほぼ目標値どおり	就業開拓のため事業普及の啓発活動を積極的に実施。	③ 取組改善で達成可能	就業機会を開拓するため、関係機関・民間との連携を強化。	C	② 上回った	ふれあいサロン事業を継続して行う地区が増加した。	① 既に目標クリア	継続してふれあいサロン事業を実施する地区が増加し、事業が定着している。	D																			
評価		▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																					
A	④ 下回った	受け入れ体制側の調整による。	③ 取組改善で達成可能	参加者の希望曜日と受け入れ側の調整をうまく行うことで達成可能。																																					
B	③ ほぼ目標値どおり	就業開拓のため事業普及の啓発活動を積極的に実施。	③ 取組改善で達成可能	就業機会を開拓するため、関係機関・民間との連携を強化。																																					
C	② 上回った	ふれあいサロン事業を継続して行う地区が増加した。	① 既に目標クリア	継続してふれあいサロン事業を実施する地区が増加し、事業が定着している。																																					
D																																									
6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？	▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。 ・老人クラブやシルバー人材センターへの組織運営に係る指導及び各種活動の支援をした。 ・高齢者の見守り活動として高齢者見守り支援員を配置し、安否確認や悩み事相談を行うとともに、各地区集会所においてサロン事業を実施した。																																								
7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？	▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。 ・各民生委員を通じて一人暮らし高齢者、高齢者世帯の健康状況や生活環境について把握している。また、高齢者見守り支援員から高齢者宅を訪問した際の問題や懸念事項について情報提供を受けている。																																								

【施策の振り返り】

8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？	▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・高齢者の安否確認や情報把握の体制の強化 ・寝たきり防止の知識と介護予防のための運動・ケアの定着
9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？	▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・高齢者が心身状況の理由から地域社会との関わりが希薄になり、自宅へ閉じこもってしまう。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？	高齢者が地域社会で活躍できる機会を確保する。										
11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？	▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就業機会や活躍の場の拡充</td> <td>高齢者の技能や知識を生かした就業が確保できるよう、シルバー人材センター及び民間企業と連携する。</td> </tr> <tr> <td>閉じこもりの解消</td> <td>温泉施設利用助成券を交付し、同世代や町外者と交流する機会を促す。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	就業機会や活躍の場の拡充	高齢者の技能や知識を生かした就業が確保できるよう、シルバー人材センター及び民間企業と連携する。	閉じこもりの解消	温泉施設利用助成券を交付し、同世代や町外者と交流する機会を促す。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
就業機会や活躍の場の拡充	高齢者の技能や知識を生かした就業が確保できるよう、シルバー人材センター及び民間企業と連携する。										
閉じこもりの解消	温泉施設利用助成券を交付し、同世代や町外者と交流する機会を促す。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	高齢者生活支援事業	健康福祉課	目的	在宅高齢者が安心して暮らせるための生活支援を行う。				
			概要	除雪支援、配食、緊急通報システム事業を実施し、在宅高齢者の福祉向上を図る。				
			成果	一人暮らし、高齢者世帯の生活における不安を解消するための一助となった。				
		社会福祉係	問題	高齢化比率上昇に比例して対象者も増加すると想定されることから、それらを支援する体制を確立する必要がある。				
			対策	除雪支援業者の大型免許取得・技能講習費用の支援				
			事業費	15,770	15,770	26,877	26,877	26,877
02	シルバー人材センター運営支援事業	健康福祉課	目的	高齢者の就労機会の確保及び社会参加への促進を図る。				
			概要	シルバー人材センターが安定運営できるよう運営費補助金を交付する。				
			成果	会員の就業確保や生きがいづくりに繋がっている。				
		社会福祉係	問題	女性の会員加入率が少ない。				
			対策	就業機会(家事援助等)が充実するよう支援する。				
			事業費	4,320	4,320	4,493	4,493	4,493
03	老人クラブ育成支援事業	健康福祉課	目的	老人クラブの活動を通じて、高齢者の生きがいづくりや社会参加を促進させる。				
			概要	老人クラブ連合会、単位老人クラブ活動の充実を図るために運営費補助金を交付する。				
			成果	地域貢献と高齢者の生きがいづくりに寄与した。				
		社会福祉係	問題	新規会員の確保が困難となっている。				
			対策	老人クラブの活動について積極的に情報を発信する。				
			事業費	1,791	1,213	1,791	1,213	1,792
04	居宅老人福祉対策事業	健康福祉課	目的	在宅福祉の増進や寝たきり等を防止するため、健康維持・増進を図る。				
			概要	はり・きゅう・マッサージ・温泉施設利用に対する費用の一部助成				
			成果	在宅高齢者の健康維持・増進の一助となっている。				
		社会福祉係	問題	利用者の固定化が見受けられる。				
			対策	事業について定期的に広報などで情報を発信する。				
			事業費	300	300	393	393	393
05	高齢者センター管理運営費	健康福祉課	目的	高齢者の健康増進、教養の向上等福祉の増進を図るとともに研修その他の集会の用に供する。				
			概要	南会津町高齢者センターの施設管理運営費※指定管理施設				
			成果	高齢者が参加している団体の利用のみならず子育て世代も利用しているため、世代間交流が図られている。				
		社会福祉係	問題	老朽化に伴う施設修繕が必要である。				
			対策	計画的な修繕を行い適正な管理をする。				
			事業費	5,717	5,717	4,629	4,629	4,629
06	高齢者見守り支援事業	健康福祉課	目的	見守り活動(安否確認・困りごと相談)を行い、高齢者が安心して生活できるよう支援するとともに、寝たきりや閉じこもりを予防するための心身のケアを行う。				
			概要	高齢者世帯等を対象に、高齢者見守り支援員の巡回による戸別訪問と各集会所を利用したサロン事業を実施				
			成果	サロン事業の実施回数が増加傾向にある。				
		社会福祉係	問題	サロン事業の参加者が固定化しつつあります。また、自主財源の確保が課題です。				
			対策	ふれあいサロンの実施内容を積極的に配信し、未参加者へ情報提供する。				
			事業費	10,222	8,222	10,222	8,222	10,222
07	高齢者にやさしい住まいづくり助成事業	健康福祉課	目的	高齢者の自立した在宅生活の継続を図る。				
			概要	介護認定を受けていない60歳以上の高齢者の住宅改修について、最大13万5千円を上限として補助を行う。				
			成果	手すりの設置や段差解消により、高齢者に安全な住環境を提供できた。				
		介護保険係	問題	補助額と補助対象者の妥当性				
			対策	介護保険法改正に合わせた支給要件の見直し				
			事業費	1,581	1,581	2,000	2,000	2,000
08	まちなか高齢者居場所づくり交流サロン運営事業	健康福祉課	目的	中心市街地に在住する高齢者の閉じこもりを解消し、社会参加と生きがいづくりを促進させる。				
			概要	まちなか交流サロンにて介護予防、認知症対策、生きがいづくりのプログラムを展開。				
			成果	高齢者の集いの場として一日あたり平均14名の高齢者が利用し、交流の場の確保につながっている。				
		社会福祉係	問題	利用者が固定化しつつある。				
			対策	カルチャー教室を実施し、交流や活躍の場を促進させる。				
			事業費	3,025	3,025	3,113	3,113	3,113

09	元気でゆうゆう温泉等利用助成事業	健康福祉課	目的	元気高齢者の健康増進と交流を通じた生きがいづくりを促進させる。					
			概要	町内に在住する70歳以上の元気高齢者に対し、町内温泉施設を利用する際の費用の一部を助成する。					
			成果	健康増進と交流の場の提供に寄与している。					
		社会福祉係	問題	交付枚数の妥当性					
			対策	過年度助成券利用実績及びアンケート結果をもとに検討する。					
			事業費	1,680	1,680	1,907	1,907	1,907	1,907
		事業費(一般財源)の合計(千円)			44,406	41,828	55,425	52,847	55,426